



平成22年4月30日

各 位

上場会社名 瀧上工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高木 録郎
 コード番号 5 9 1 8
 上場取引所 東証・名証（第2部）
 問合せ先 取締役兼執行役員
 管理本部長 村上 宗則
 （電話番号 052-351-2211）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日および平成21年11月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年5月15日発表)	12,000	100	300	290	円 銭 11. 64
今回発表予想(B)	13,070	450	680	720	28. 90
増減額(B-A)	1,070	350	380	430	—
増減率(%)	8.9%	350.0%	126.7%	148.3%	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	11,597	△ 798	△ 537	△ 1,554	△62. 93

2. 平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年11月13日発表)	13,000	100	320	300	円 銭 12. 27
今回発表予想(B)	13,360	450	760	720	29. 45
増減額(B-A)	360	350	440	420	—
増減率(%)	2.8%	350.0%	137.5%	140.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	11,905	△ 806	△ 588	△ 1,587	△65. 50

3. 修正の理由

（個別）

当期の売上高につきましては、工事進行基準の進捗が順調に推移したことにより、前回発表予想を上回る見込みであります。

損益面では、手持工事の進捗が順調に推移したことに加え、設計変更による契約増の獲得と経費削減効果などにより、営業利益および経常利益は大幅に改善が見込まれます。さらに、当期純利益は、主に子会社株式売却益を特別利益に計上しているため、前回発表予想を上回るものであります。

（連結）

個別の業績修正に加え、持分法適用会社の業績が改善したことにより、経常利益は前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、子会社株式の売却益は、連結業績に影響を与えておりません。

以 上

（注）上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。